

## 江東区のアメニティマップが完成しました

私達の街の水辺を知りたい！で始まったこのプロジェクト。

江東エコリーダーの会の沢山の会員の参加を得て、かっての交通網として張り巡らされた堀割り（運河）の歴史を調べたり、現存する堀割を動力船やEボートで廻ったり、その時々で撮り集めた写真は2,000枚をはるかに超えました。

縦横に張られた堀割には130ヶ所を超える名前のついた橋に驚きもしました。

この作業に関わってくれた数多くの仲間（特に、プロジェクトの先頭に立ってくれた久保さん、わがままいっぱいの原稿を形してくれた成瀬さん、最後まで足りない写真を撮りに走り回ってくれた三木さん）には感謝します。

荒川と隅田川にはさまれたこの土地にコンクリートで囲まれた運河、海岸線を見て、仕上がった4枚のパネルから、水辺とのかかわりが希薄になり背を向けた今の江東区に、歴史を遡った深川の原風景を想い重ねることが出来るのだろうか・・・と感じたのは私だけだろうか。

（文責・井上）

### 平成20年度の活動計画

◎「みどりのカーテン」啓蒙・普及キャンペーン最大10箇所程度  
江東区の「えこっくる江東」からの委託事業

小学校、児童館、学童クラブ、老人施設等の公共施設、または準ずる施設の南・西南の窓等にみどりのカーテンを設置します  
(今年度のメイン活動になります みどりのカーテン隊結成予定)  
(プロジェクトリーダー・サブ等のコアスタッフ結成)

◎スキルアップ講座（勉強会）の企画・実施

今年度の活動の中からもっと勉強することの大切さを知りました  
江東エコリーダーの会のスキルアップ講座を1回/2ヶ月程度で  
実施、公開講座のかたちで「えこっくる江東」と協賛もあるかと思  
います（スキルアッププロジェクト立ち上げ、コアスタッフ結成）

◎エコキッズ企画

年間を通して、環境学習プログラムを企画し、えこっくる江東と  
協働、協力をしながらの活動を予定、皆様の智恵と体力の注ぎ  
込みを期待します（プロジェクト立ち上げ、リーダー、コアスタッ  
フの結成）

◎2008年度エコリーダー養成講座のサポート

我々の母校のサポーターとして参加、えこっくる江東と企画・運  
営の協働

◎江東区の水辺環境

江東区の水辺を知り、体験・学習するツアーの後続等の企画  
水辺アメニティマップの補強（メンテナンス）（季節の写真を撮  
る）他の活動計画と複合的に企画、実施（例エコキッズ）

◎環境フェア参加予定（みどりのカーテン普及とその他）

◎隅田川クリーンアップ作戦参加予定。

### 江東エコリーダーの会 2007年度予定表

◎総会 3月16(日) 14:30から

所在地：〒135-0052 江東区潮見1丁目29番7号  
えこっくる江東内

発行・編集：江東エコリーダーの会  
E-mail:info@koto.eco.to

## 江東エコリーダーの会

江東エコリーダー通信 2008年3月1日発行

4

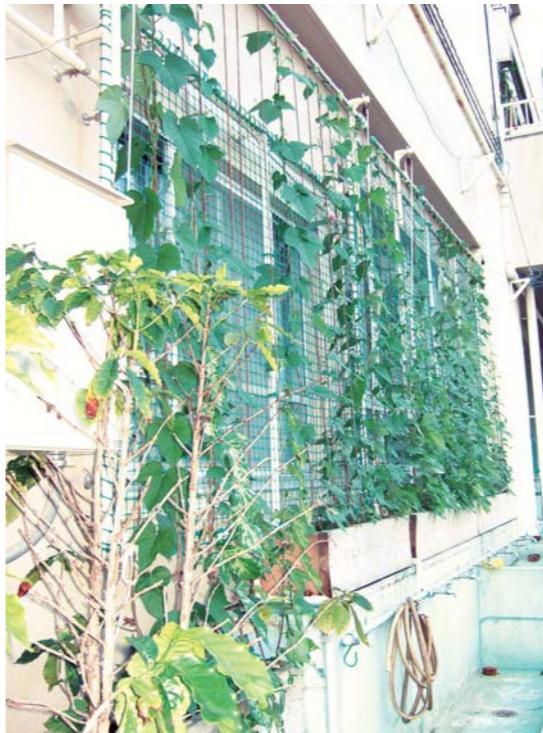
## 2008年度「みどりのカーテン」の普及、 啓蒙活動が始まります！

昨年「えこっくる江東」で実験的に「みどりのカーテン」を製作しました。

6月から10月までの期間で最大5度の温度差（カーテンの表裏の温度差）の効果がありました。2008年度は公共施設（保育園、小学校、中学校、学童保育所、幼稚園、児童館、保健施設、老人施設、図書館等・・・・。）に「みどりのカーテン」を（普及の第一歩として）最大10箇所当たり設置する予定です。【予算がつきました】募集は4月以降になりますが、お知り合いの学校、施設等に直接にお声をかけていただき、4月からの活動をスムーズにして、（つる）植物の時期を逃さないように準備したいと思います。どうぞよろしくお願いします。

詳細は事務局にお訪ね下さい。（担当リーダー：6期山田さん）

2008年度のみどりのカーテンの普及は広範囲になると思います、  
会員の皆様の協力宜しくお願ひいたします。（山田）



毛利小学校の学童教室前（あさがお）



えこっくる江東（へちま）

## アメニティマップ

「水辺のまち」を辿れば水彩都市・江東の  
生き生きした暮らしが見えてきます。

江東区の水辺アメニティマップ①



晴海運河の旧貯木場から隅田川の相生橋を望む。

水彩都市江東区は、江戸時代からの縦横に巡らした掘割（内部河川）を中心に発展してきました。この水辺には多様な景観が数多くあります。このバネルは歴史とういのある水辺の街を再発見し、水辺アメニティ（いい地よい場所、美しい景観）に关心をもつてもらい、愛着のある街に、そして環境保全に役立つ「きつかけづくり」のマップです。

また江東区を訪れる方々の手助けになる「アメニティマップ」の水辺版でもあります。

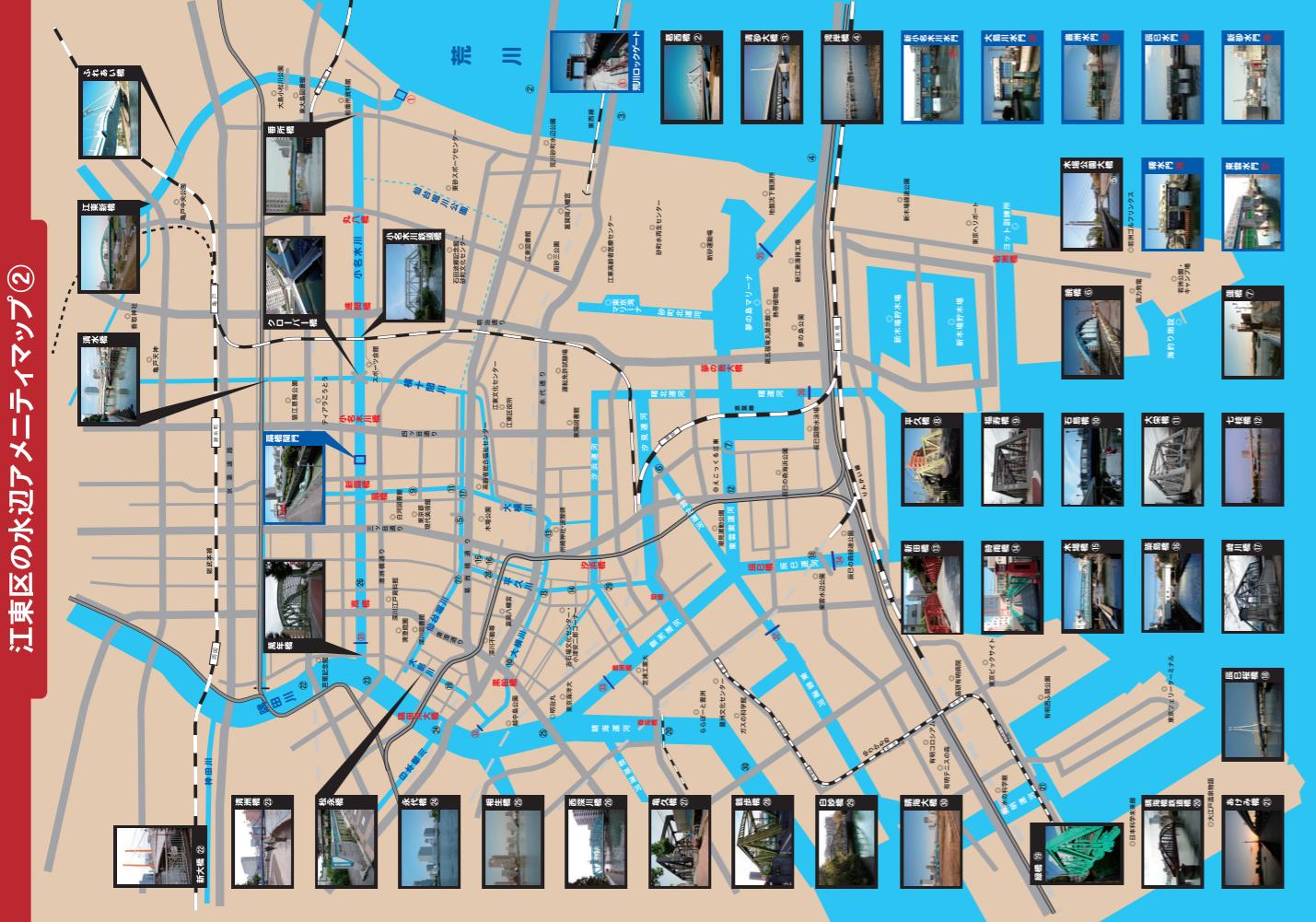
江東区は内部河川・運河が多く、歴史的にも重要な河川が各所にあります。高度成長期の地盤沈下による護岸工事により、水辺との距離が遠くなり、汚れもひどくなってしましました。しかし、下水道の普及、工場排水の処理等により水質もよくなりました。そして、水門や外部堤防による治水で内部河川の水位が一定に保たれるようになり、3層重ねにもなっていた護岸を低く削り、区内の親水公園や塩の小（名水）等の整備が進み、水辺との距離が近くなっています。そして、四季おりおりの花や鳥、昆虫等もいろいろとそえて余々に水辺が再生されています。江東区の水辺を知り、再発見するのにきっとこの水辺のアメニティマップがお役に立つはずです。

## 江東エコリーダーの会

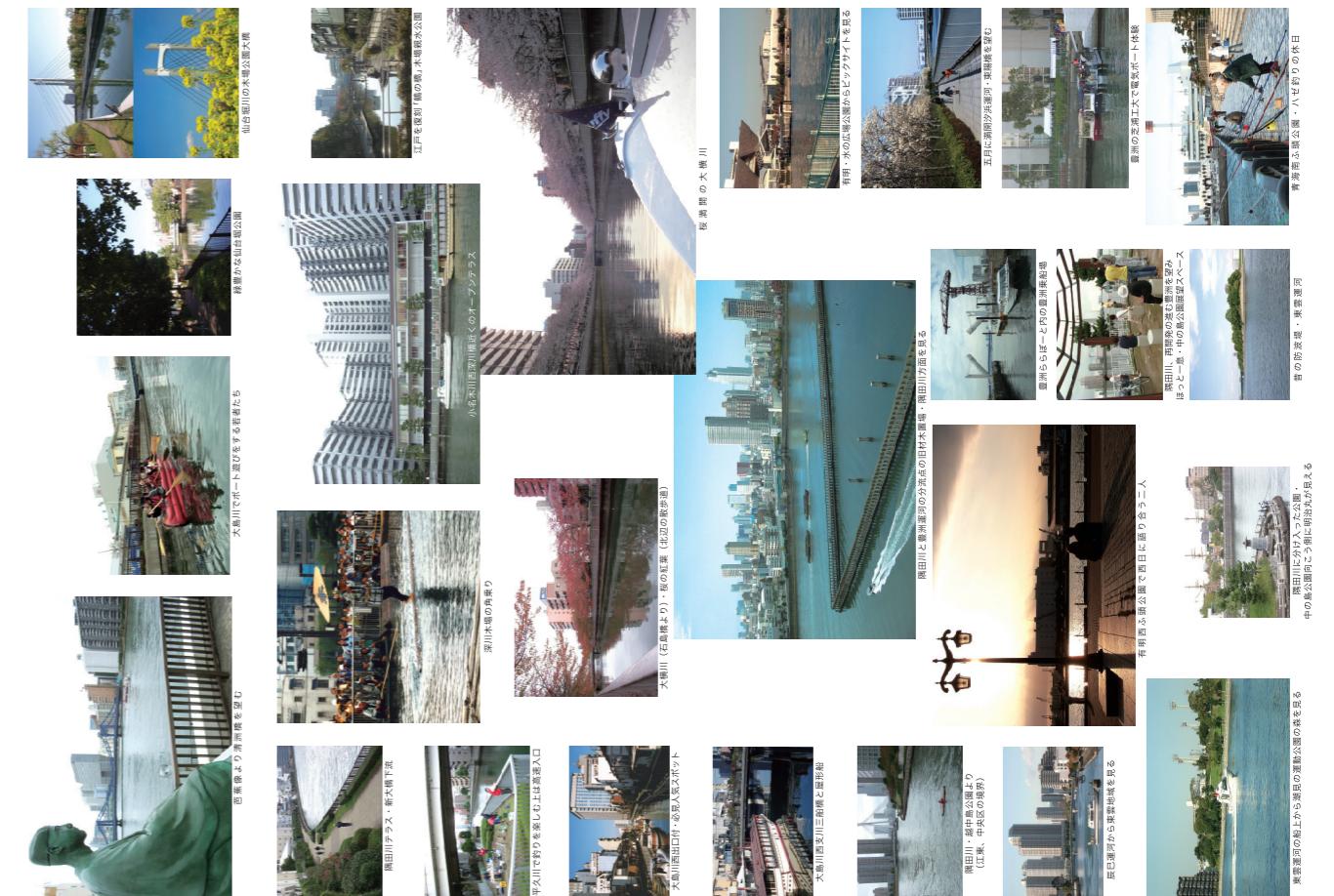


江東エコリーダーの会

江東区の水辺アメニティマップ②



江東区の水辺アメニティマップ③ <深川・臨海エリア>



江東区の水辺アメニティマップ④ <城東・臨海エリア>



これは縮小しておりますが、実際のマップは594x841mmです。